

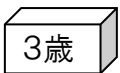
朝、子どもたちの登園前に各クラスの座席場所を決めるためグラウンドのトラックを測っていたのですが間に合わず、登園時間を迎えました。年長の子数名がリュックを置くやいなやバトンを持って園庭に飛び出してきます。一周回ってはバトンを渡しを繰り返し、その子たちのけなげな姿に感銘を受け、仲間に入れてもらって2回走って力尽きました。

その夜、けなげってどんな漢字だ？・・・「健気」、ん？ 自分が考えてたイメージとずいぶん違うな。人に見られず密かに頑張っている、あるいは好きな男の子に面と向かって話もできず木の陰からそっと部活を応援している女の子、みたいなのが「けなげ」だと思い込んでましたっ！ こっぴどかしい想いを胸に意味を調べると、ざっくりと「心がけや態度がしっかりしているさま」「困難な状況で立派に振舞うさま」「勇ましいさま」「健康なさま」ということです。確かに漢字からすると納得。ですが、冒頭に使った「けなげな姿」は間違っているところかまったく合っているではありませんか。

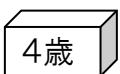
バイキンマンをやっつけるためにつっ走る「勇ましい」年少さん、普通に走ったほうが速いかもだけどニンジャ走りて駆け抜けていく「心がけがしっかりしている」年中さん、練習すれば速くなる、少しでも速く走れるようになってクラスが勝てるようにとバトンをつなぐ「立派に振舞う」年長さん。みんなみんな間違いなく心も体も「健康」な証拠。だから彼らの走っている姿が大好きですし、いつも感動します。運動会当日は四の五の言わずに先生も子どもたちも楽しんで思い切りできますよう、それまでひらがなの「けなげ」で、三角タワーの陰から応援していますよ。

運動会は、今年度もお昼までで競技も各学年ひとつずつ少ないですが、1学期とは少し違う我が子の姿がきっとそこにあると思います。皆様、応援とご協力よろしくお願い致します。来年は大声援も可能になると、「鳴子」最後の年になるかもしれませんね。

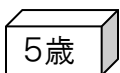
今月のねらい（育ってほしい姿や経験してほしいこと）



- ・ 簡単な集団遊びに興味をもち、ルールなども理解してくる
- ・ 運動会が終わった後も、友達とかけっこやダンスをしたり、年中・年長児の競技をまねたりしながら、新たな遊びに挑戦してみようとする



- ・ 散歩などをしながら、秋の自然に興味、関心をもち、触れて遊ぶ
- ・ クラスのみんなと一緒にする遊びや活動に、喜んで取り組もうとする
- ・ 仲間のよさを認め合い、評価し合える雰囲気ができる
- ・ 自分なりの思いやイメージをいろいろな方法で表現したり、相手に伝えようとする



- ・ 運動会を体験したことにより、クラスや学年など集団のまとまりが強くなっていく
- ・ 友達と考えを出し合いながら、互いのアイデア、イメージを共有できる
- ・ 様々な材料に触れ、素材の特徴を感じながら、製作あそびを楽しむ